

# 空木岳山行記

## 81 座目の日本百名山登頂

2020 年 10 月 2 日～3 日

ハンブルクの星（単独）

10 月 2 日（金）

中央アルプスの日本百名山で唯一未踏だった空木岳に登頂。元々 8 月、9 月に計画していたが、千畳敷カールの紅葉を観たかったので 10 月初旬に延期した。これで百名山は 81 座目。前泊して菅の台バスセンター駐車場に 5 時半ごろに着いたが、平日にも拘わらず既に満車でこの先の黒川平駐車場まで行くように指示された。黒川平駐車場も次から次へと車がやってくる。バスを待つ列も徐々に長くなる。

20 分くらい待ってから臨時バスに乗りましてしらび平へ向かう。しらび平は既に長蛇の列。ロープウェーを待つこと約 40 分。コロナ対策で車内が満員にならないようにとのことだが、それでも結構混んでいた。千畳敷駅で下車し、カール側の展望台に出て、見上げると紅葉はもう終わりか。もう 1 週間早かったら見頃だったかも。ここから極楽平へは 30 分ほどの上り。ほとんどの客が木曾駒方面への登山者で、こちらへ上ってくるのはほんの少数だった。



### 1. 千畳敷から望む宝剣岳

やがて極楽平に立つ。素晴らしい展望だ。宝剣岳、木曾駒ケ岳、そして乗鞍岳、御嶽山、眼前には三ノ沢岳、東には八ヶ岳連峰、南アルプスの各峰々など。

さあここから檜尾尾根コースの稜線散歩の始まり。素晴らしい眺望をたっぷり堪能しながらの縦走は格別だ。島田娘（標高：2858m）を越えて、途中ナイフリッジのような鋭峰も越えて、岩峰の濁沢大峰（2274m）に至る。さらに上り下りを繰り返して、岩峰を 2 つほど超えてやがて檜尾岳（2727m）に立つ。

東に少し下ったところに檜尾避難小屋が見えたが、何人かはここで宿泊するようだ。



## 2. 極楽平から御嶽山を望む



## 3. 檜尾岳山頂

檜尾岳で少し休憩して、ここから更に下って、上り返しを繰り返しながら鎖場の岩場をよじ登って行くと熊沢岳(2778m)に到達。檜尾からの登山者はぐっと減った。天気はいいし、眺めは最高だし、人は少ないし、この空間を独り占めしているような幸福感に満たされてしまう。

ここから更に熊沢 5 峰と呼ばれている

小ピークを 5 つほど上り下りして、本日の最後の峰の東川岳(2671m)に立つ。

いよいよ明日登る空木岳が眼前にデーンとそびえ立っているのをたっぷり見てから、一気に木曾殿山荘まで下る。砂礫の長い下りだが、急にガスが濃くなって、さっきまで見えていた小屋が瞬く間に見えなくなってしまった。

小屋はキャパ 100 人のところ、コロナ対策の為、事前予約制で 30 人に限定しているとのこと。2 階の大広間に隣同士スペースを十分とって休むという塩梅だった。これなら安心だ。夜は満点の星だった。明日の天候もよさそうだ。



## 4. 東川岳から空木岳を望む

10月3日(土)

朝食を終えて小屋を出たのは 6 時頃。風が強く、さすがに気温も 10 度以下と冷

える。ここから空木山頂まで約 90 分の道のりだが、結構急な登りでしかも岩場が次から次へと出てくる。鎖や鉄製の環などを注意深く、三点支持を確保しながら慎重に上った。そして遂に空木岳山頂（2864m）に立つ。天候は快晴に近く、文字通り 360 度の大展望だ。



5. 空木岳山頂



6. 空木岳山頂から南駒ヶ岳他を望む

南には南駒ヶ岳、仙厓嶺、越百山の中央アルプスの峰々が続き、東には南アルプスの峰々、塩見岳の奥には富士山、そして八ヶ岳連峰、北には昨日縦走した檜

尾尾根の峰々、さらには御嶽山、乗鞍岳などなど。いつまでもゆっくり観ていたい素晴らしい眺望だ。途中で大きなカメラ機材を持った一行が登ってきたので声をかけてみると、NHK BS プレミアムの「日本百名山」の撮影クルーとのこと。「空木岳の檜尾尾根コース」を年末 12 月 28 日に放映する予定とのことだった。

池山尾根コースの下りも結構長いので、意を決して下山を開始。駒峰ヒュッテへ向かう。ここはコロナ禍の為、今年は閉鎖中だ。ここからは空木平と駒石にコースが分かれるが、巨岩の駒石を観たかったのでこちらのコースへ下る。



7. 駒石

駒石は高さ 15m ほどか、確かに凄い巨岩だった。暫く行くと黄葉の樹林帯に入り、やがて空木平分岐に出た。

ここらあたりからいくつかのパーティーが登ってきて何度かすれ違う。やがてヨナ沢の頭に出て、この先に大地獄、小地獄の鎖場があり、難なく通過。そしてマセナギという笹の帯に出ると苔むした石造の水場に出た。ここからはシラビソやダケカンバの樹林帯が美しかった。日本の森林の素晴らしさをあらためて実感した。



## 8. 美しい樹林帯

池山尾根分岐を過ぎて、林道終点へ。ここから更に山道を下って、さらに下って池山尾根登山口に至る。ここからは車道を下って菅の台バスセンターに到着。バスで黒川平駐車場へ戻る。

天候に恵まれて檜尾尾根コースの縦走を満喫できた2日間だった。空木岳山頂からの眺望は見事だった。これで3000m級の百名山はほぼ全山登頂できたので、今後は九州、四国、中国、北海道ほかの残り19座を目指したい。

## 【行程】

10月2日（金）

- 6:00 黒川平駐車場
- 7:00 しらび平
- 8:00 千畳敷駅
- 8:30 極楽平
- 10:00 濁沢大峰
- 11:20 檜尾岳
- 13:40 熊沢岳
- 15:30 東川岳
- 16:00 木曾殿山荘

10月3日（土）

- 6:00 木曾殿山荘出発
- 7:30 ~ 8:00 空木岳山頂
- 8:30 駒石
- 9:20 空木平分岐
- 10:50 大地獄、小地獄
- 11:40 マセナギ
- 13:30 池山林道終点
- 14:40 池山尾根登山口
- 15:00 菅の台バスセンター
- 15:30 黒川平駐車場

文責： 谷 晃